

環境活動レポート

対象期間：2022年 4月 ~ 2023年 3月

私達は、関わる全ての人の笑顔を繋ぐ、三方良しのモノづくりで環境に優しい社会の発展に貢献します

OHMIYA ecology

エコ活動を通して人を育てる

緑を継なく
Connect

風通しよく、お互いの考え方が一続きとなる
「継なかり」を大事にしています

環境保全
活動
Green
Initiatives

地域貢献
活動
Collaboration

寄付・募金
活動
Charity





目次

御挨拶

1. 環境方針

2. 当社SDGs「Basic Stance」

3. 概要

4. 環境組織と役割

5. 環境目標

6. 環境活動計画

7. 結果及び評価

- 1) 活動内容と取り組み評価
- 2) 地産地消型電力導入
- 3) 実施状況

8. 社会支援

9. 環境改善

10. 健康経営優良法人認定

11. 環境関連法規の順守状況

12. 経営者の環境活動に対する評価と見直しの結果

御挨拶

株式会社オーミヤは、1958年の創業以来、人のライフラインと言われる水に纏わる製品開発・製造をおこなってまいりました。

現在も「水」という基礎は変わりませんが、地球温暖化・高齢化社会・インバウンド需要の増加など、今まさに変化している社会に対して、必要とされる新しい価値の商品開発・製造をしています。

社会がどれほど変化しても、人が生きていく限り「水」は必要です。

人が生活するうえで欠かせない「水」を扱うメーカーとして、品質管理を第一に、今後も時代の変化を感じ、時代が求める「在って良かった」と言われるモノづくりを行ってまいります。

お客様・仕入先様・従業員・関わる全ての方に喜んでいただける企業創りを行う為に、たゆみない努力を今後も重ねてまいります。

どうぞ今後とも変わらぬご支援を宜しくお願い申し上げます。

株式会社 オーミヤ
代表取締役 道野 弘樹

1. 環境方針

地球に優しい、100年先の未来にも誇れるものづくり、ひとづくりを行う。

- 1.環境のことを最優先に考えられる人づくりの為、社員教育を実施する。
- 2.資源の循環を理解し、リサイクルを徹底する。
- 3.地球環境に優しいものづくりの為、不良を削減する。
- 4.不要なエネルギーを削減する為、日々継続的に環境システムを改善する。

制定：2019年4月1日
株式会社 オーミヤ
代表取締役 道野 弘樹

更新内容	更新年月日	担当
4.「不要なゴミ」⇒「不要なエネルギー」へ変更	2021.4.1	三澄

2. 当社SDGs 「Basic stance」

◆機会 「Chance !!」

4 質の高い教育をみんなに

5 ジェンダー平等を実現しよう

6 安全な水とトイレを世界中に

8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任 つかう責任



基本プロセス				
プロセス1	プロセス2	プロセス3	プロセス4	プロセス5
サプライヤー	原材料入荷	製造	販売	製品廃棄
	製品・部品購買	販売	—	



◆リスク回避 「Risk aversion」

3 すべての人に健康と福祉を

6 安全な水とトイレを世界中に

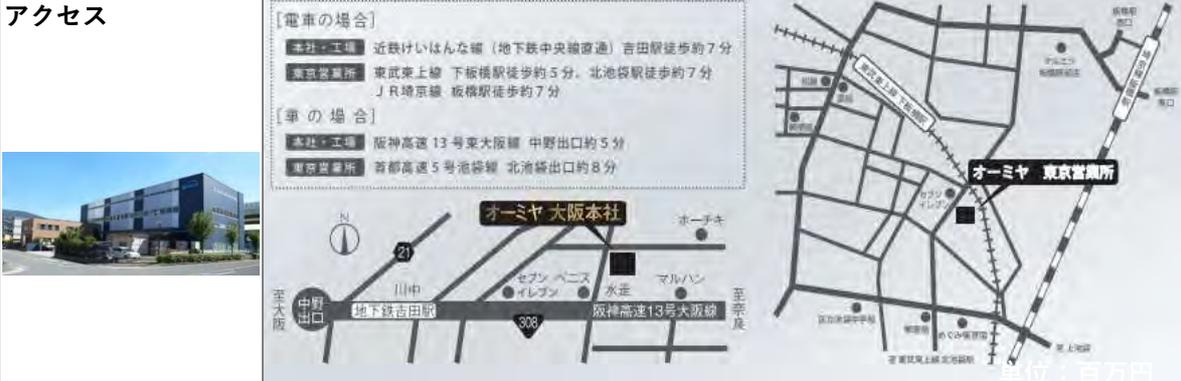
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

8 働きがいも経済成長も

12 つくる責任 つかう責任

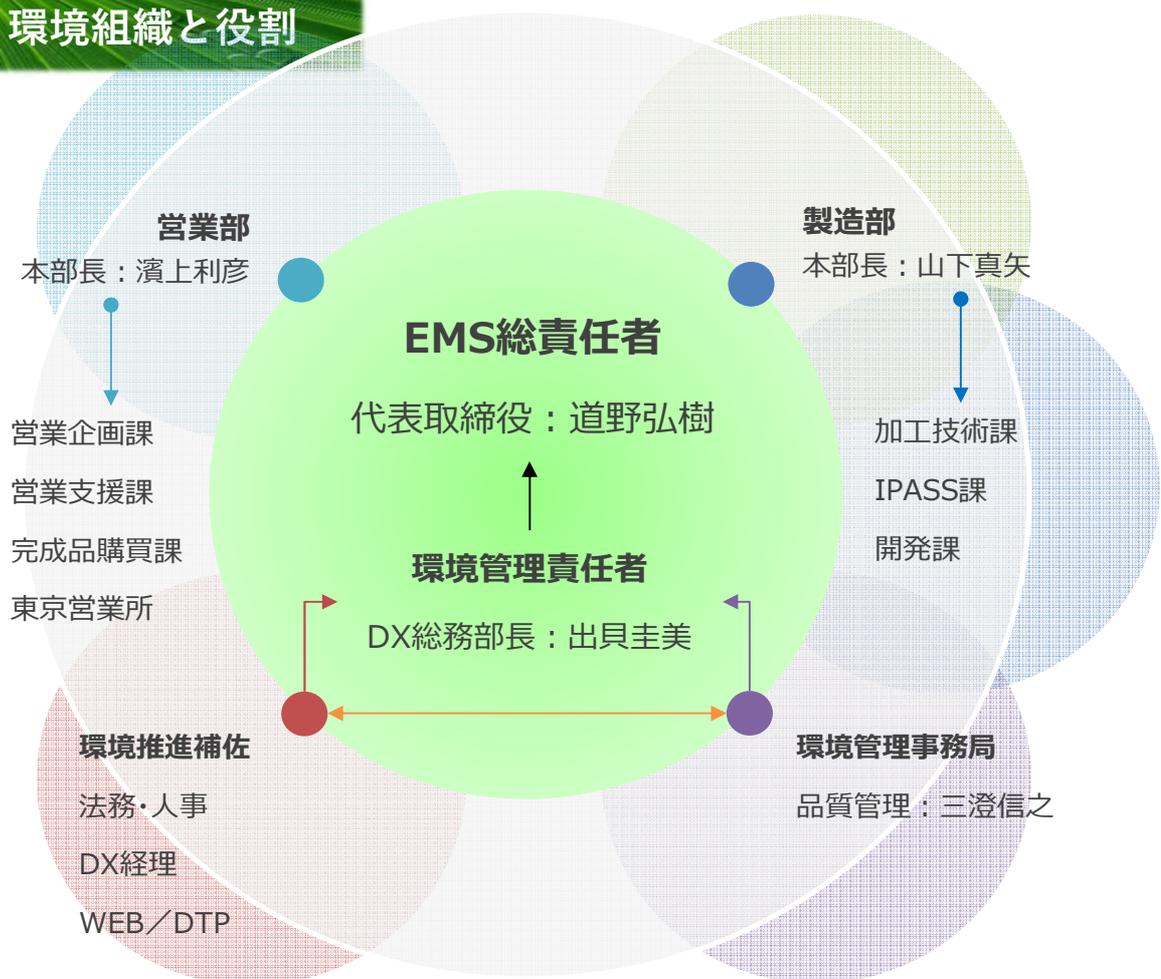
13 気候変動に具体的な対策を

3. 概要

事業所名	株式会社 オーミヤ	
代表者	代表取締役	道野 弘樹
事業所	本社	大阪府 東大阪市 水走 3-5-10
	東京営業所	東京都 豊島区 池袋本町 4-29-5
連絡先	本社	TEL:072-962-3661
		FAX:072-964-0227
	東京営業所	TEL:03-6907-2010
		FAX:03-6907-2011
アクセス	 <p>【電車の場合】 本社・工場 近鉄けいはんな線（地下鉄中央線直通）吉田駅徒歩約7分 東京営業所 東武東上線 下板橋駅徒歩約5分。北池袋駅徒歩約7分 JR埼京線 板橋駅徒歩約7分</p> <p>【車の場合】 本社・工場 阪神高速13号東大阪線 中野出口約5分 東京営業所 首都高速5号池袋線 北池袋出口約8分</p>	
環境管理責任者	DX総務部 部長 出貝 圭美	
及び連絡先	e-mail	tdegai@ohmiya.co.jp
担当	品質管理 三澄 信之	
及び連絡先	e-mail	nmisumi@ohmiya.co.jp
ホームページ	http://ohmiya.co.jp	
事業内容	水道配管継手、農業用噴霧ノズルならびに屋外用細霧冷房の製造販売	
企業コンセプト	継手・ノズル・ミストで実現できる人々のより良い暮らしを売るメーカー	
事業規模	資本金：30,000千円（2019年3月増資）	
	従業員：45名（2022年4月現在）	



4. 環境組織と役割



当社は環境管理責任者・環境推進補佐・環境管理事務局・各部にて構成しフォローするとともに、代表取締役の評価を経て継続的な活動に務めています。

役割	責任と権限
EMS総責任者 管理本部長	* 環境方針の策定と全従業員への通知
	* 環境管理責任者の任命
	* 運用に必要な人材、設備、費用、時間の準備
	* 全体の取り組みの評価と見直し（環境システムのレビュー）
環境管理責任者	* 環境活動の取り組み結果を社長へ報告
	* 一般的な教育の計画と実施
環境推進補佐 環境管理事務局	* 環境活動の取り組み結果や進捗情報をHP上への掲載や社内通達を行う
	* 一般的な教育の計画の立案や環境管理責任者のフォローを行う
	* 環境データの集計と取りまとめ
	* 環境関連の文書作成と記録
	* 外部からの環境に関する苦情や要望の受付と対応
	* 環境活動実績把握
本部長	* 自部門の環境活動の管理を行う
各課員	* 環境方針の理解と環境に対する取り組みの重要性を認識する
	* 決められた事を守って、積極的に環境活動への参加を行う

5. 環境目標

環境方針を踏まえ、下記に5項目の環境目標を設定した。

削減目標は2019年度を基準に毎年1%削減での設定

目標項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
二酸化炭素排出量削減※1	kg-CO2	62,990	62,360	61,736	61,119	60,508
総電力量	KWH	278,089	275,308	272,555	269,829	267,131
二酸化炭素排出量削減※1	kg-CO2	20,917	20,708	20,501	20,296	20,093
ガソリン消費量削減	ℓ	9,016	8,926	8,837	8,748	8,661
産業廃棄物排出削減						
事務資材消費量削減	t	9.07	8.98	8.89	8.80	8.71
リサイクルの有効活用						
製品不良率※2	%	19.8	19.6	19.4	19.2	19.0
水使用量	ℓ	843	835	826	818	810
グリーン調達	品	—	—	—	—	—
会社周辺の清掃	回	2回	2回	2回	2回	2回

※二酸化炭素排出量は、関西電力係数＝0.311kg-CO2/kwhを基に算出

※製品不良率は不良ロット数に対する割合

※総電力量は2020年をベースに修正

6. 環境活動計画

目標項目	活動項目	具体的な主な取り組み内容	担当部署
二酸化炭素排出量削減	電力消費量削減	エアコン設定温度（冷房27℃ 暖房21℃）	総務
		PCや照明機器の不要時の消灯（事務所）	総務
		不要照明の消灯・残業削減（工場）	製造
	ガソリン消費量削減	アイドリングストップ。急発進・急停止の禁止 納品・配達ルートの検討・営業エリアの再考	営業 営業
産業廃棄物削減	事務資材消費量削減	コピー用紙両面使用・封筒の再利用	総務・事務
	リサイクルの有効活用	運送パレット・ダンボールや新聞紙の再利用	製造
製品不良数	未確認不良撲滅	製作刃物の耐久性を検証し、破損予防 材質特性を把握し製作内容を材質に沿って変更	製造
水使用量	使用に関する社内啓蒙	手洗い・トイレ使用時の節水	全部署
紙購入量	使用に関する社内啓蒙	購入量25%減を目標に掲げ実施	総務
会社周辺の清掃	5s活動	月一回の5s活動日に実施	全部署

7. 結果及び評価

1) 活動内容と評価

電力CO2排出係数：0.350kg-CO2/kwh

ガソリンCO2排出係数：2.32kg-CO2/kwh

<p>総電力量：「kwh」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>総電力量 [kwh]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019年</td> <td>194,365</td> </tr> <tr> <td>2020年</td> <td>283,735</td> </tr> <tr> <td>2021年</td> <td>309,037</td> </tr> <tr> <td>2022年</td> <td>263,167</td> </tr> <tr> <td>2023年</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	年	総電力量 [kwh]	2019年	194,365	2020年	283,735	2021年	309,037	2022年	263,167	2023年	-	<p>SDGs</p> <p>評価</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 目標達成 <input type="checkbox"/> 目標未達成</p> <p>メガソーラー設置後の2023.1~の電力量の大幅減が大きな要因となり目標クリア。 2023.1~2023.3：49,984Kwh 2022.1~2022.3：59,879Kwh 参考資料：関西電力キュービクル</p>
年	総電力量 [kwh]												
2019年	194,365												
2020年	283,735												
2021年	309,037												
2022年	263,167												
2023年	-												
<p>ガソリン使用量：「ℓ」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>ガソリン使用量 [ℓ]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019年</td> <td>9,292</td> </tr> <tr> <td>2020年</td> <td>7,300</td> </tr> <tr> <td>2021年</td> <td>7,320</td> </tr> <tr> <td>2022年</td> <td>8,426</td> </tr> <tr> <td>2023年</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	年	ガソリン使用量 [ℓ]	2019年	9,292	2020年	7,300	2021年	7,320	2022年	8,426	2023年	-	<p>SDGs</p> <p>評価</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 目標達成 <input type="checkbox"/> 目標未達成</p> <p>前年比較では15%使用量が上昇したが、目標値の9016 ℓはクリア。 参考価格:166円/ℓ「大阪水準」</p>
年	ガソリン使用量 [ℓ]												
2019年	9,292												
2020年	7,300												
2021年	7,320												
2022年	8,426												
2023年	-												
<p>二酸化炭素排出量：「kg-CO2」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>二酸化炭素排出量 [kg-CO2]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2019年</td> <td>83,380</td> </tr> <tr> <td>2020年</td> <td>107,715</td> </tr> <tr> <td>2021年</td> <td>115,268</td> </tr> <tr> <td>2022年</td> <td>102,182</td> </tr> <tr> <td>2023年</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>	年	二酸化炭素排出量 [kg-CO2]	2019年	83,380	2020年	107,715	2021年	115,268	2022年	102,182	2023年	-	<p>SDGs</p> <p>評価</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 目標達成 <input type="checkbox"/> 目標未達成</p> <p>電力量削減効果が大きく、二酸化炭素排出量も約12%減少。 算出計算参考値： ※関西電力係数=0.311kg-CO2/kwh</p>
年	二酸化炭素排出量 [kg-CO2]												
2019年	83,380												
2020年	107,715												
2021年	115,268												
2022年	102,182												
2023年	-												



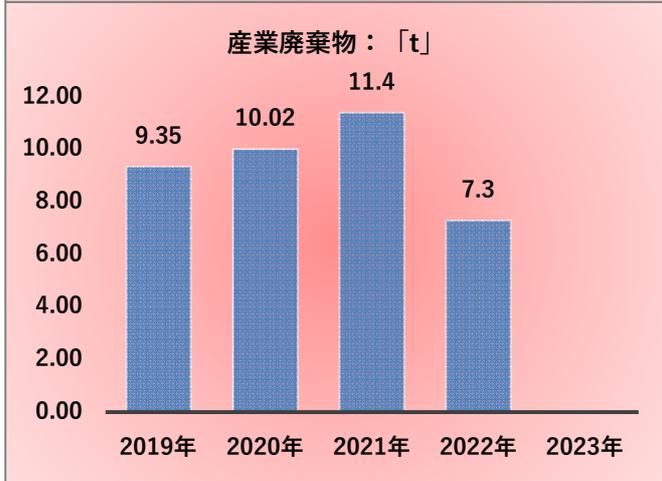
SDGs



評価

目標達成 目標未達成

紙使用量の分析管理を取り入れ、社内全般にスラックなどITツールを駆使した結果、前年対比25%削減目標クリア。



SDGs



評価

目標達成 目標未達成

前年より木屑の廃棄量が減少し目標達成。

廃棄量：

9.6 t (17.5m³) = 2021年

6.7 t (12.2m³) = 2022年



SDGs



評価

目標達成 目標未達成

2020年度の大きな反省点の未確認での不良撲滅が功を奏し、直近3年間では最小を達成。



SDGs



評価

目標達成 目標未達成

事務所トイレタンクを修繕後、漏水が解消。

節水効果も功を奏し使用量が≒30%減。

※目標：843m³をクリア

2) 地産地消型電力導入

- ◆地球環境に負荷の少ない自然エネルギー「再生可能エネルギー」を新たに導入
二酸化炭素排出量削減（使用電力量削減）の為、本社工場へメガソーラーを設置



メガソーラー概要

※設置面積：855㎡ ※発電出力：84kW ※CO2削減効果：26t/年

※発電量「想定」：86MWh/年・・・一般家庭23世帯分

※太陽電池分類：多結晶シリコン太陽電池「216枚」/基準素地厚み≒50μm~300μm

※発電開始：2022年12月~



3) 実施状況

◆当社では環境に配慮した銅合金「砲金・真鍮（RoHs対応素材）」を削って製品を作る“ものづくり”を実践しています。



◆材料に含まれる4wt%以下の鉛が規制対象外（RoHs対応）となっています。

項目	砲金RoHs対応材 化学成分：wt（%）						
element 成分	Cu	Sn	Pb	Zn	Fe	Ni	P
Spec 規格	84.5 90.0	4.0 6.0	0.3 max	4.0 8.0	0.3 max	1.0 max	0.5 max
Lot No. 溶解番号	86.52	4.23	0.06	7.64	0.03	0.16	0.08

※鉛（Pb）の含有量max0.3（%）に対し、含有量0.06（%）の砲金材を使用し製作

◆カドミウムを75ppm以下に抑える事でヨーロッパで施行されているRoHs（電子・電気機器に含まれる特定有害物質の使用制限）に対応しています。

◆国内の主な各メーカーも環境規制値として75ppm以下を推奨されています。

項目	真鍮RoHs対応材 化学成分：wt（%）							ppm
element 成分	Cu	Pb	Fe	Sn	P+Ni	Zn	Cd	
Spec 規格	59.0 64.0	1.0 4.0	0.8 max	2.3 max	0.01 1.9	残部	75 max	
Lot No. 溶解番号	62	2.54	0.08	0.26	0.17	Rem	18	

※Cd（カドミウム）の含有量max75ppmに対し18ppmの真鍮材を使用し製作



◆当社では現場で働く人を応援する商品開発を行っています。

+ Plusone



— **SUPPORTER** —



◆従業員の資格取得を支援する為、支援制度を取り入れ推進しています。

◇従業員の約半数が資格支援により資格を取得致しました。



取得資格	等級	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
★ビジネス実務マナー検定	2	4名	5名	5名		
★ビジネス実務マナー検定	3	1名	1名	1名		
★ビジネス文章検定	2	4名	4名	5名		
★秘書検定	2	4名	5名	5名		
★コミュニケーション検定	1 (上級)	2名	2名	2名		
	3 (初級)	2名	2名	2名		
★日商簿記検定	2	2名	1名	1名		
	3	3名	2名	2名		
★日商PC検定	3	1名	1名	1名		
★日商プログラミング検定	—	1名	1名	1名		
★MOS検定「word」	—	2名	2名	2名		
★MOS検定「excel」	—	4名	4名	4名		
★MOS検定「excel」	エキスパート			1名		
★MOS検定「excel」	スペシャリスト			1名		
★Power Point 2016				1名		
★QC検定	3	3名	3名	3名		
★なにわなんでも検定	—	4名	4名	4名		
★HSK（中国語）口頭試験	中級	1名	1名	1名		
★Eco検定	—	14名	14名	21名		
★玉掛け	—	5名	6名	6名		
★クレーン（5t）	—	5名	6名	6名		
★第一種衛生管理者	—	0名	1名	1名		
★色彩検定	2	0名	1名	1名		
★色彩検定	3	0名	1名	2名		

8. 社会支援

◆寄付・募金活動を通じ、微力ながら支援活動を継続しています。

◆義援金の寄付「2015年～2022年」



日本ユニセフを通じ寄付致しました。

◆使用済み切手・未使用切手の収集



飢餓に直面する人々の自立支援を行っています。

※ハンガ・フリー・ワールドへ寄付致しました。 hungerfree.net

◆使い捨てカイロの収集に協力



資源の有効活用 水質・水環境の改善 地球環境の保全



使用済みの使い捨てカイロで世界の水を綺麗にするプロジェクトに賛同しています。

※Go Greenへ寄付致しました。

◆ペットボトルの回収・収集



ワクチンを必要とする方々や医療機器や輸送費に役立てられています。
✿世界の子どもにワクチンを日本委員会へ寄付致しました。

◆社外清掃の実施

✧本社工場周辺の清掃を実施しています。

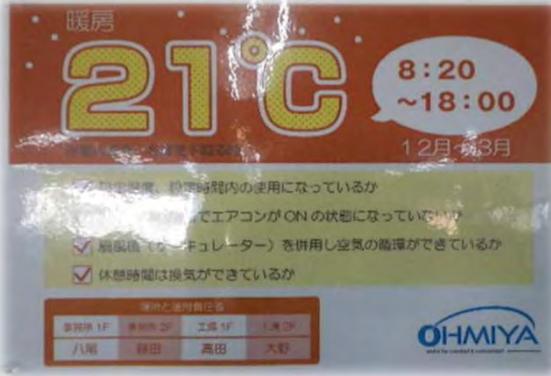


9. 環境改善

◆エアコン稼働時間の設定「AM8:20~PM18:00」

◆設定温度の変更「夏：27℃ 冬：21℃」

❖エアコン稼働時間を新たに設け、働き方改革推進と節電対策に努めています。



◆IT活用推進「RPA本格導入開始」

❖業務の処理を自動化する事で、働く人の負荷を軽減を継続しています。



◆毎月一回、若手勉強会を実施しています。

❖若手の成長のサポートとなるよう全社で継続しています。



月毎の講師が議題と内容を熟考し発信しています。

議題（例）：

「目標は何故必要か？」

◆職場の5S活動「現場改善」

❖働く皆が気持ちよく働ける職場である為に、5s活動を日々継続しています。



Bifore

After



◆職場の5S活動「業務改善」

Bifore

After



工場		最低在庫	受注に応じる
発注依頼		発注数	
発注時、こちらのカードを工場長へ提出してください			
◇商品名	幅 (mm)	50	
◇価格	高さ (mm)	610	
◇発注先 大洋社	厚み (mm)	0.04	
◇注番	置き場所		



◆eco検定取得「環境社会検定試験」の推進

- ❖社員の環境意識向上の為、eco検定の受験を推奨。
- ❖環境の意識レベルを共有し、高めることで環境への対応力向上を目指します。
- ❖検定試験で20名が合格し正社員の半数以上が「ecoピープル」になりました。



環境社会検定試験®
(eco検定)合格証

氏名 [REDACTED]
生年月日 [REDACTED]年[REDACTED]月[REDACTED]日
試験回次 第27回(2019年12月15日)
証書番号 27-1-09979
発行(頒布)地 東大阪商工会議所



東京商工会議所
施行商工会議所

◆自分たちで企画した忘年会や祭りを開催

- ❖日頃の労をねぎらいながら、みんなでコミュニケーション



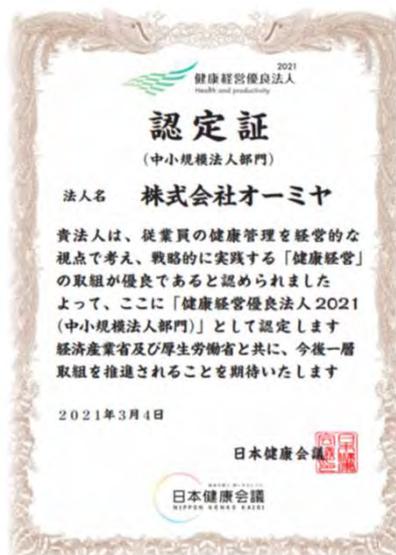
10. 健康経営優良法人認定

◆健康経営宣言

◆当社の健康経営が優良認定されています



◆従業員が健康で働ける職場であり続ける為、職場の健康作りを導入



毎年実施している健康診断結果を基にお招きした講師に生活習慣病予防と称して血糖値や血圧などを放置した場合のリスクを学びました。

東大阪保健所の健康作り課に出張していただき、メタボリックシンドローム・腰痛・肩凝り・食生活などを指導していただきました。

腰痛・肩凝り予防ストレッチも指導していただきました。

11. 環境関連法規の順守状況

◆法的義務を受ける主な環境関連法規

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
産業物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物
騒音規制法	コンプレッサー
振動規制法	NC旋盤、コンプレッサー
水質汚濁法	機械油の保管
下水道法	使用書
消防法「危険物」	危険物の保管（届け出基準以下）
フロン排出抑制法	空調機
顧客要求事項	品質管理

◆違反、訴訟等

- ❖環境関連法規性等の順守状況評価の結果、環境関連法規は遵守されていました。
- ❖関係各所からの指摘も無く、訴訟もありませんでした。
- ❖外部や地域からの環境上の苦情・要請等はありませんでした。

株式会社 オーミヤ
環境管理責任者 出貝圭美

12. 環境活動に対する評価と見直し



振り返りと次年度に向けて

本年度は地産地消の消費電力という新しい初期投資不要のソーラーパネルを本社工場棟へ設置致しました。既に導入からデマンドの最大値が下がり、天気の良い昼には全ての機械等の電力を当該再生可能エネルギーだけで賄う事が出来、来期に向け再生可能エネルギーでの生産がどれだけ可能になるかという楽しみがあります。

また合わせて、本年度は紙削減を大きなテーマとして取り組み、現場でのタブレット導入・業務フローの見直しによる紙を極力出さない事業体制を構築しました。

資格支援を推奨しているEco検定の取得者も全社員の約半数となる21名まで増加し、環境への配慮を意識したものづくりが出来るようになってきています。

次期は、ソーラーパネルを導入し負荷が減った分で、工場内の終業改善を実施し、環境に配慮しながら働く人にとって快適な職場づくりを進めて行きます。

あわせて2023年5月に第二社屋が竣工されるため、そちらの事務所にもソーラーパネルを導入予定です。

株式会社 オーミヤ
代表取締役 道野弘樹